

平成 28 年度  
決 算 報 告 書

第13期事業年度

自 平成 28 年 4 月 1 日

至 平成 29 年 3 月 31 日

国立大学法人群馬大学

平成 28 年度 決 算 報 告 書

国立大学法人 群馬大学  
(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	11,631	11,820	189	
うち補正予算等による追加	－	189	189	(注1)
施設整備費補助金	245	195	△49	(注2)
うち補正予算等による追加	－	－	－	
補助金等収入	523	690	167	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	45	33	△12	(注4)
自己収入	28,698	28,704	6	
授業料、入学金及び検定料収入	3,532	3,591	59	
附属病院収入	24,954	24,679	△274	(注5)
財産処分収入	－	－	－	
雑収入	212	433	220	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,029	2,015	△13	
引当金取崩	219	187	△30	
長期借入金収入	－	－	－	
目的積立金等取崩	－	51	51	
計	43,389	43,698	309	
支出				
業務費	38,135	37,948	△186	
教育研究経費	12,809	12,305	△503	(注7)
診療経費	25,326	25,642	316	(注8)
施設整備費	290	228	△61	(注9)
補助金等	523	687	165	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,029	2,442	412	(注11)
長期借入金償還金	2,412	2,411	0	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	－	－	－	
計	43,389	43,719	330	
収入－支出	－	△20	△20	

※各欄と合計欄の数字は、単位未満処理の関係で一致しないことがある。

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった退職手当及び年俸制導入促進費に係る特殊要因運営費交付金が追加交付されたことにより、189百万円の増額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、桐生ライフライン再生事業の一部計画変更により、49百万円の減額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった国からの設備整備費補助金等の交付により、167百万円の増額となっています。
- (注4) 大学改革支援・学位授与機構施設費交付金については、予算段階では予定していなかった交付額の減少により、12百万円の減額となっています。
- (注5) 附属病院収入については、受け入れ患者の減少により、274百万円の減額となっています。
- (注6) 雑収入については、予算段階では予定していなかった保険金収入等を得たことにより、220百万円の増額となっています。
- (注7) 教育研究経費については、医療安全体制を維持するための経費を捻出するため、支出を抑えたこと等により、503百万円の減額となっています。
- (注8) 医療安全体制を維持するための経費等が増えたことにより、316百万円の増額となっています。
- (注9) (注2) (注4) に示した理由等により、61百万円の減額となっています。
- (注10) (注3) に示した理由により、165百万円の増額となっています。
- (注11) 寄附金財源で大型設備を購入するなど、予算段階で予定していたよりも研究活動に要する経費が増加し、412百万円の増額となっています。

○予算額と損益計算書上の計上額との差異について

教育研究経費、診療経費の決算額と損益計算書上の計上額との差の主なものは、人件費に関わる支出であります。